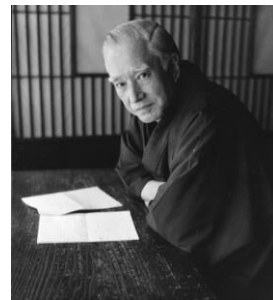


なかかんすけ 中勘助文学記念館顕彰事業 しゃくしあん 杓子庵 文芸サロン

～中さんも愛した羽鳥で俳句入門～ 開催！

◆ アピールポイント	<p>① 中勘助療養の地として知られ、自然にあふれる中勘助文学記念館を会場に、俳句を基礎から学び、最終回には句会を体験します。</p> <p>② 静岡県俳句協会事務局長・<small>まじま</small>間島あきら氏が講師を務めます。</p>
◆ 日時・期間	5月24日(金)、31日(金)、6月7日(金)、14日(金)(全4回) 10:00～12:00
◆ 場 所	中勘助文学記念館(静岡市葵区新聞 1089-120)
◆ 内容など	<p>◎日本近代文学を代表する文学者のひとりで、自伝的小説『銀の匙』で知られる中勘助(1885～1965)は、昭和18(1943)年から昭和23(1948)年までの4年半、転地療養と疎開のため、妻の親戚を頼り、安倍郡服織村(静岡市葵区新聞)に移住しました。</p> <p>◎中勘助が暮らし、初めて俳句をつくった杓子庵を望む景色などを堪能しながら吟行体験を行い、最終回の句会で発表を行います。</p> <p>【各回の内容】</p> <p>5月24日、31日：俳句の基礎知識①、②(講義形式)</p> <p>6月 7日：記念館周辺での吟行体験 (記念館周辺を歩き、俳句の題材を探します。)</p> <p>14日：句会体験、講師による講評</p> <p>◎初心者向けの俳句講座です。俳句の基本から句会の面白さまで知ることができ、どなたでも気軽にお楽しみいただけます。</p>
◆ 対象・人数	どなたでも(定員15人) ※市コールセンターにて申込受付【5/9(木)～22(水)・申込順】



募集告知ならびに
当日の取材をよろしくお願ひします。

【問合せ】
公益財団法人静岡市文化振興財団 事務局
担当：櫻庭、荒井
電話：054-255-4746

市担当窓口：文化振興課 施設係
静岡市役所静岡庁舎 16階
担当：森・野末
電話：054-221-1044